

～医薬品・化粧品開発のための新しい発想並びに実践製剤設計、基本的な知識が学べる～

1名分料金で
2人目無料

医薬品(外用剤)の開発・製剤設計のポイント 【LIVE配信】 【アーカイブ配信】

- ◆日時：2024年7月23日(火)12:30～16:30
【アーカイブ配信：7/26～8/9(何度でも受講可能)】
- ◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
- ◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円**
 - ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**
 - ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/240705>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

徳島大学 大学院医歯薬研究部

東京理科大学 研究推進機構 界面科学研究部門 客員教授 薬学博士 稲木 敏男 氏【元興和(株)取締役 常務執行役員 研究本部長】

《ご略歴》 1972年 徳島大学薬学研究科修了興和株式会社に入社。主に「外用剤の製剤設計」に従事 1983年 「インドメタシンの経皮吸収に関する研究」で薬学博士(東京大学)
 1987年 博士研究員としてユタ大学(Will. Higuchi教授)に出席 1999年 興和(株)富士研究所長 2003年 東京理科大学客員教授(現任)
 2004年 興和(株)取締役 2009年 興和(株)取締役常務執行役員薬粧・ヘルスケア開発本部長
 2012年 興和(株)取締役常務執行役員研究本部長 2013年 日本薬剤学会第28年年会会長
 2014年 興和(株)取締役常務執行役員IOL研究開発本部長 2015年 興和(株)参与、富士研究所管掌、素材探索研究所所長
 2016年 興和株式会社退職 2017年 徳島大学客員教授並びに非常勤講師(現任)

【講座趣旨 / プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

- 【習得できる知識】
- ・医薬品、化粧品の商品開発について
 - ・製剤技術と商品開発の関係について
 - ・経皮吸収理論
 - ・経皮吸収製剤の先端技術
 - ・特許について
 - ・医薬品の申請について
 - ・実践製剤設計について

医薬品の商品開発は、先行投資が必須ですので確実に社会実装できる方法を考える必要が有ります。その為には、医師並びに患者から選んでいただける商品の開発についてスピード感を持って実施する事が大切です。今回の講座では、商品企画の原点となるニーズの把握から始まり、コンセプトの確立、製剤設計、申請、生産、販売、広報並びに知的財産権の考え方などの商品を販売する迄の全行程について分かり易くポイントを説明します。更に、外用剤に特化して、講師が経験したインドメタシンの経皮吸収性製剤、褥瘡治療薬、尿素軟膏について製剤設計のポイント並びに外用剤のコンセプトの転用から抗ピロリ製剤の製剤設計などについても分かり易くお話しします。以上の様に、外用剤を中心に説明しますが、医療用医薬品から化粧品までの商品企画の新しい発想並びに実践製剤設計における基本的な知識が得られると思います。

1. 医薬品の商品開発概論	5-1 イオントフォレシス	5-2 マイクロニードル	10-1 薬効発現に必要な要素
1-1 はじめに	5-3 ナノ製剤		10-2 インドメタシンの経皮吸収製剤
1-2 商品開発のステップ	5-4 新しいデバイス開発の課題点		10-2-1 ゲル剤
2. 商品開発で重要な事	6. 外用剤に求められる要因		10-2-2 クリーム剤
2-1 人生100年時代	7. 医薬品の承認申請		10-3 褥瘡治療薬
2-2 温暖化	8. 商品の販売、認知方法について		10-4 尿素軟膏
2-3 AI, IoTの発展	9. 経皮吸収概論		10-5 外用剤の概念を内服剤に応用するヒント
2-4 ニーズの確立	9-1 皮膚の構造	9-2 経皮吸収測定法	10-5-1 ピロリ除菌剤への応用
3. 研究開発について	9-3 薬物の吸収促進方法		10-5-2 ソフトカプセルへの応用
3-1 開発のステップ	10. 実践製剤設計		10-6 製剤設計で意外に重要な事
3-2 アトピー治療薬の現状			
3-3 新製品の開発ポイント			
4. 医薬品の知的財産権			
5. 最近の研究開発動向			11. まとめ

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順
 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
 ・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『製剤設計』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒ LIVE アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●
 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。
 受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F
 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>